

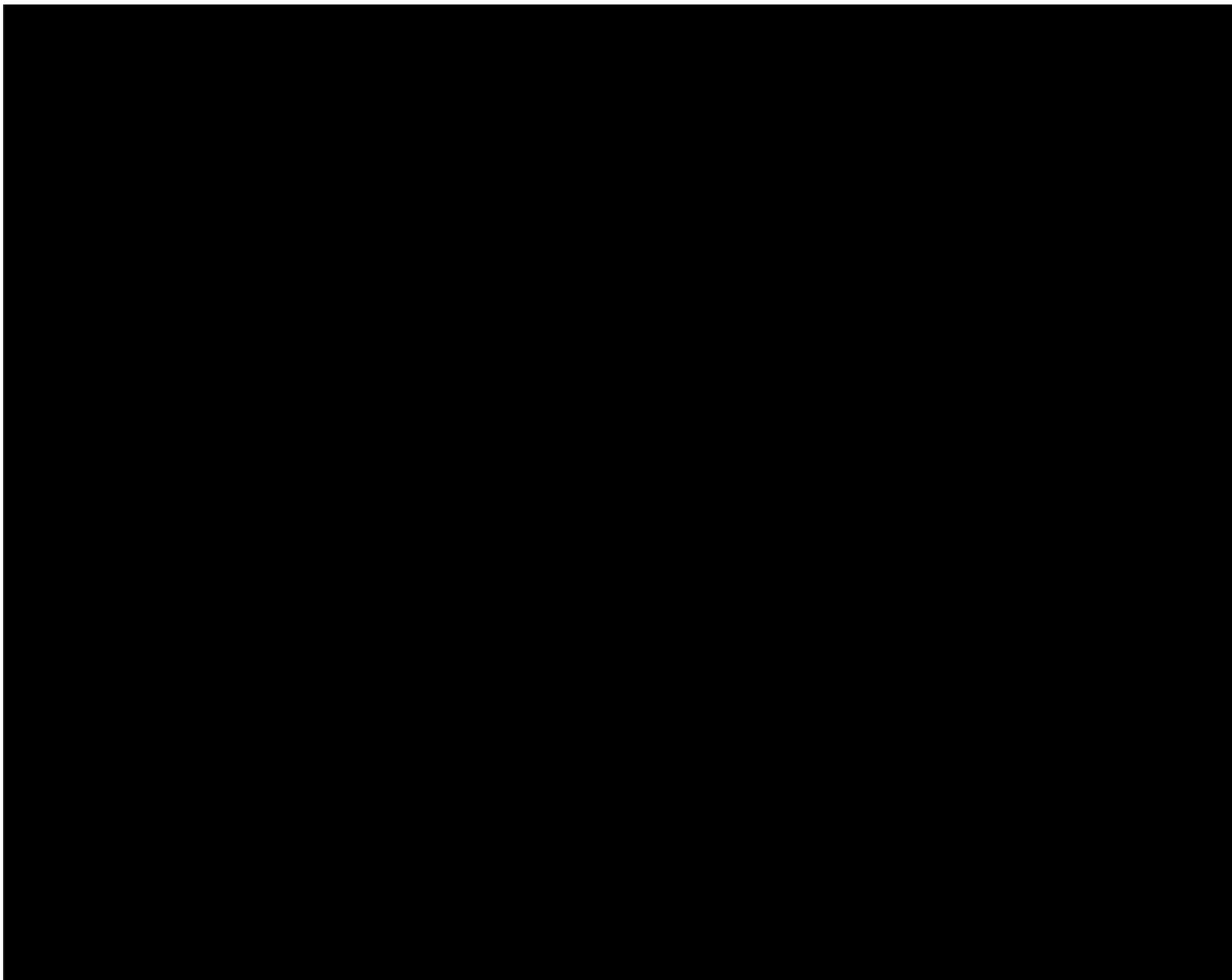
2026年度 駒澤大学大学院 2月 入学試験問題及び解答例

研究科・専攻 【 人文科学研究科 国文学専攻 博士後期課程 】
試験科目 【 外国語試験 英語 】

【出題意図】

国文学専攻の博士後期課程での研究を進めるにあたり必要となる英文読解力について、日本語による解答を通して評価するとともに、当該専門分野に関連するトピックについて英語で書く基本的な英語力を問う。

問題A 次の英文を読んで、問いに答えなさい。



Adapted from William Scott Wilson, "An Introduction to Haiku," *Beginner's Guide to Japanese Haiku: Major Works by Japan's Best-Loved Poets* (Tuttle Publishing, 2022), pp. 11, 19-20.

2026年度 駒澤大学大学院 2月 入学試験問題及び解答例

問題B 次の①と②のいずれか1つを選んでその番号を○で囲み、それについての自身の考えを80語以上100語以内の英語で書きなさい。

- ① 問題Aの最終（第4）パラグラフの内容について
- ② 詩や俳句などの韻文の特徴について

【解答のポイント】

①を選んだ場合：

例1) 長年にわたり俳句が人気を博してきた理由として挙げられている3つについて賛同できるか、あるいは、その中の1つに焦点を合わせて英語で論じることが可能である。また、別の理由として考えられることを英語で書くこともできる。

例2) 限られた数の音節の中で、自然と関わる日常の一瞬をとらえる俳句という文学形態の意義について英語で書くことができる。

②を選んだ場合：

例1) 日本語（あるいは外国語）による韻文の特徴としての韻律や主題について、俳句や和歌などの具体的な文学形態に言及して英語で説明できる。

例2) 散文に対して、韻文がいかなるメッセージを発信するのに有効な文学形態であるか英語で説明できる。

【出題意図】

当該専門分野に関連するトピックについて英語で書く基本的な英語力を問う。